

技工士から歯科医師への努力家。様々なインプラント治療にも対応

出来るだけ歯を残すための人工歯根を利用する治療法

私は技工士上がりの歯科医です。で歯を補う治療は得意分野で、今までもバネのない入れ歯などを用い、出来るかぎり天然歯に近い、使い心地の良い義歯を作ってきましたが、近年、入れ歯に替わるものとして注目されているのが人工歯根（インプラント）による治療です。歯を残すことにも繋がるため私も早くから取り組んでおり、患者さんには人工歯根を10年以上使用されている方もいらっしゃると思いますし、もちろん、20年、30年と長く使うことも可能です。しかし、人工歯根治療は高度先進技術を要するもので、手術そのものは20〜30分で終わることもあります。

細心の注意が必要ですので、インプラントをご検討中の方のお役に立てるようポイントを少しお話しします。

十分な検査・診断・説明から

手術を正確に終えるためには、患者さんとの信頼関係が一番大切だと考えます。ですから私はカウンセリング後、CT等を用いた口腔内の綿密な検査、場合によっては血液検査など全身にわたる検査をもとに、インプラントという選択が最良かどうかを診断し、ご同意頂けた場合、期間・費用なども加えた治療計画を示し、いちど持ち帰ってじっくりご検討頂くようにしています。次に大事

なのがインプラント本体です。というのも人工歯根は生涯使うための治療ですから、10年以上たっても部品の補充が可能で、広く使われていて実績のある物がよいでしょう。

地域性を加味した料金設定

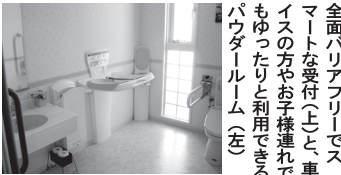
昨夏の移転では、インプラント専用のサロンを設け、歯科用CTやオペ室・カウンセリングルームを設置しました。料金は元々地域性を考え、これは術後の痛みや感染のリスクがかなり抑えられます。（談）

そして、インプラント治療は埋入して終わりではありませんので、予後のケアまで親切丁寧に対応してくれるかどうかもとても重要です。

「すべての治療でベストを尽くすには常に勉強が必要です。都心から離れているので、意識していないと日進月歩の医療革新に取り残されます」という茨城県北茨城市にある『磯原ファミリー歯科』の吉田院長。歯科技工士を経て歯科医師免許を取得したという努力家で、「患者さんとの信頼関係を重視する」そのインプラント治療には定評があります。



●プロフィール（よしだ・かずお）1970年福島県いわき市出身/2000年日本歯科大学卒業/2000年（医）霞仁会 秋留歯科医院 入局/2005年（医）霞仁会 理事/秋留歯科医院 院長就任/2008年7月磯原ファミリー歯科 開設



全面バリアフリーで、スマートな受付（上）、イスの方やお子様連れでもゆとりと利用できるパウダールーム（左）



ヨーロッパスタイルの外観

CLINIC data

- 名称 磯原ファミリー歯科
- URL <http://www.isoahara-f.com/>
- 診療 平日 09:00～12:30/14:30～20:00
土曜 09:00～12:30/13:30～17:00
日曜・祝祭日
- 休診日 日曜・祝祭日
- 標準料金 インプラント27万円/本（税別、上部構造含む総額。保険適用外）
- 所在地 茨城県北茨城市磯原町磯原 2-206
（北茨城市郵便局扱い、磯原木材隣）
駐車場9台（身障者用1台）
- アクセス JR常磐線 磯原駅西口より徒歩5分。
- 電話 0293-43-5919

磯原ファミリー歯科

検索



6つの診療ユニットに加え個室診療室、オペ室を完備。モニターでは口腔内写真やX線・CT画像も見られます。